



3月9日 ありがとうの日(サンキュー)



偶然にもせんだんも39号でした！

先日保健だよりの内容を読み、子ども達の生活が随分と落ち着いてきていること、ありがとうの気持ちを素直に出せるようになっていて感じ、大変嬉しく思いました。もちろん、子ども達が200人以上集まって集団生活をしていますので、トラブルは起こります。そしてそのトラブルから社会性を身に付けていくので、何もない=良いことではないと考えています。むしろ、失敗、挫折、不安などの気持ちを経験し、折り合いをつけられるようになるからこそ、その後の人生を生きていけるようになってと思っています。

子ども達は、小さな喧嘩や言い合いをしつつも、お互いが気持ちよく過ごすにはどうしたらよいかを考えて行動できるようになっているようです。保健室来校者の怪我の数が5年前は年間1000件だったのが、今年は500件未満に半減という結果や不登校、保健室登校者がいないという状況は、多くの人の思いの結実ではないでしょうか。安心安全な学校であってほしい、そう願うのは教職員だけではありません。子ども達、保護者の皆様、地域の皆様等々、学校に関わる人皆の総意でつくり上げるものです。

もうすぐ令和4年度が終わりますが、サンキューの日ということもあり、この場を借りて御礼申し上げます。

1年生も挨拶立番がんばっています♪

学校のプール横に一本の梅の木があります。梅は昔から、寒さ厳しい頃に次第につぼみがふくらみ花を咲かせることから縁起が良い花とされ珍重されてきました。時折、ゴミ拾いも兼ねてその周辺を歩きますが、先日は梅の香に誘われたのは私だけではなかったようで、鶯もつがいできてきていました。白い花々の陰から見える鶯の姿は何とも言えず可愛いものです。(もししたら目白かも…)

そのまま正門で立番をしていると、「先生、うちの梅にも鶯が来ていたよ。そしてホーホケキョって鳴いていたよ！」と嬉しそうに報告してくれました。また、一緒に立番してくれる1年生が、登校してくる子ども達に可愛い挨拶をしてくれました。

その声は、時に大きくまた恥ずかしくて小さくもなりますが、鳴き声を練習する鶯のようです。もう少ししたら、高らかに挨拶ができるようになり、学校に一層明るい声を届けてくれることでしょう！



校門前の赤いポールの場所が少し南側にずれ、道路幅が広がり歩道が狭くなっています。車道が広がっていますが、原則徐行運転をしていただき、歩行者の安全にはくれぐれもご留意くださいますようお願いいたします。

きらりプラス50回参加  
西部小2番目です！



2年生の伊原あおいさん、2月に50回を突破しました！今は3年生のわり算に挑戦中です！

ボランティア活動ありがとう★  
7日は6年生が学校のあちらこちらを清掃してくれました。事前に職員にアンケートを取り、皆で分担してくれたようです。このような活動や式の練習を通して、本当に卒業していくという気持ちに変化していきます。

おかげさまで、靴箱や給食台、玄関やトイレなどが見違えるようにきれいになりました。

6年生の皆さん、ありがとう！！

いつでもバトンを引き継ぎます  
1～5年生も卒業式の練習にいらしてあります。先日、4・5年生の練習が橋本教務の指導の下行われました。

そこでは心構え「時間・空間・人間」について話してもらいました。子供たちはその意味するところを理解し、集中した雰囲気での練習を終えたそうです。もういつでも本番を迎えられるレベルになっています！！